

2023

September

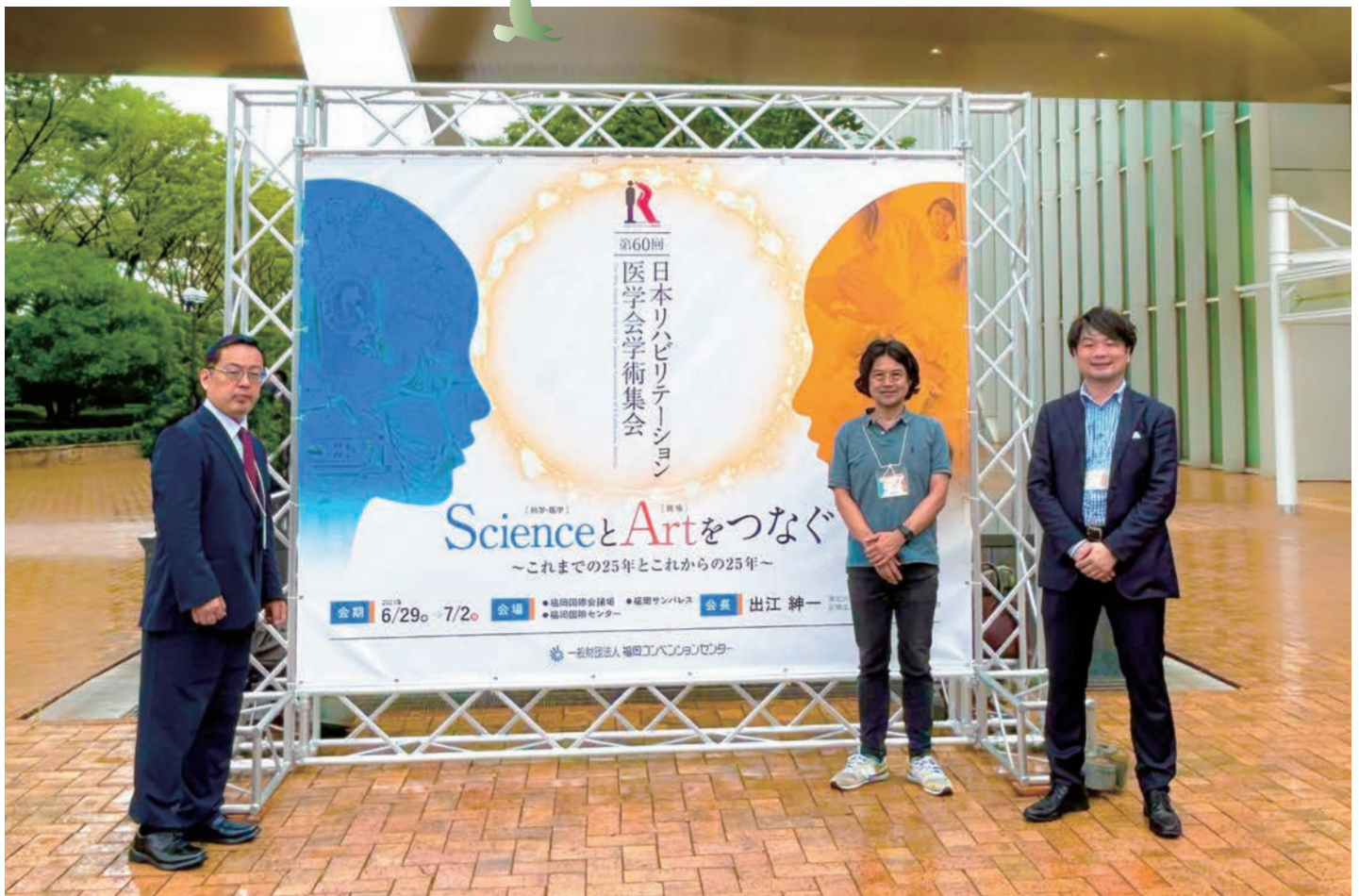
Vol.07

A TORI

[あとり]

横浜なみきリハビリテーション病院 広報誌

ご自由にお持ちください
Take Free



Contents

- 栄養科特集
- 通所リハビリテーションのご案内
- 院内研修レポート
 - ・ 金沢シーサイドタウン サマーフェスタ参加
 - ・ 神奈川県理事 阿南英明氏の激励訪問

あとり（花鶏）は日本人が最も古くから認識していた鳥の一つで、奈良時代から大群をつくる鳥としてよく知られていました。「集団の鳥」→「集鳥=あつとり」から「あとり」と呼ばれるようになったと言われています。私たちは地域に根差す医療従事者として、たくさんのお客様、ご家族様、医療・介護・福祉関係者の方々と密接に寄り添いお互いに助け合っていくことを願って「あとり」を創刊いたしました。「あとり」の「り」には、繰り返しのre-（再び）の意味も込められています。リハビリに取り組んでいる方々が再び第二の人生へ踏み出す一助となり、花鶏（あとり）と同じように、コミュニティをつくる皆様とともに歩む存在でありたい。そんな願いが紙面のひとつひとつにかたどられています。

栄養科特集

院内のお食事紹介

栄養科では栄養面でのサポートはもちろん、入院中のお食事が患者様にとって少しでも楽しいものであるように心がけています。季節感を感じていただけるような行事食や、イベント食として各地域の郷土料理を提供しています。



五分食

【山口県 郷土料理】
瓦そば



【世界の料理】ルーローハン

【フルーツの日】
2色スイカ



【旬の食材】
釜揚げしらす丼



五分食

【和歌山県 郷土料理】
かきまでごはん



【季節のメニュー】
七夕素麺



【納涼メニュー】オムそば



五分食

これからも患者様に
安全で美味しいお食事をご提供します！



厨房の様子

栄養科では、入院患者様の症状に適した食事の提供や生活習慣病やその他の食生活に関わる栄養相談、入院患者様への適切な栄養管理の実施など、様々な業務を行っております。

病状の回復・治療への一環として、健康増進を目指してチーム一丸となって栄養面から患者様をサポートしております！

おすすめレシピ

白身魚のナッツ焼き



作り方

- ①白身魚を(a)の調味料につけておく。
- ②粉末ピーナッツは(b)とよく混ぜておき、白身魚の全体にまぶす。
- ③フライパンに油を入れ、中火で両面をしっかりと焼く。
- ④スナップエンドウは、フライパンに油を入れ、コンソメ顆粒をまぶし炒めておく。
- ⑤白身魚が焼きあがったら、皿に盛りつけ、ドライパセリをふりかける。

材料(2人分)

- ・白身魚……2切れ(70g×2)
 - (a) すりおろし玉ねぎドレッシング…大さじ1
 - (a) 醤油……小さじ1
 - ・粉末ピーナッツ……6g
 - (b) 粉チーズ……6g / パン粉……16g
 - ドライパセリ・適量 / 油……大さじ1
- 【付け合わせ】
スナップエンドウ……40g
コンソメ顆粒……少々 / 油……適量

通所リハビリテーションのご案内

通所リハビリテーション（デイケア）とは在宅で生活をしている要介護・要支援者が事業所に通い、可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう支援する介護保険サービスです。当事業所では、食事や入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上のための機能訓練を行うだけでなく、その人が心身ともに生き生きと明るく自分らしい生活を送ることができるようサポートをします。



通所リハビリ 一日の流れ (一日コースの場合)

- お迎え** スタッフがご自宅までお迎えに上がり、施設まで安全に送迎いたします。
- 測定** 血圧・脈拍・体温などの健康チェックを行います。
- 入浴** お体の状況に合わせて入浴方法をお選びいただけます。(1日コースのみ)
- お食事** 皆さまとおいしいお食事です。楽しい時間をお過ごしください。
- 自主練習** リハビリスタッフが個々に合わせて作成したメニューでリハビリを行います。
- リハビリ** 各分野の専門のスタッフが、その方に合わせて個別のリハビリを行います。
- お送り** 送迎車にてご自宅までお送りいたします。



〔写真 左上から時計周りに〕
体操の様子、トレーニング器具、お風呂（浴槽部）、緑日の様子

利用者様一人一人を専門職であるセラピストが担当し、心身機能だけでなく自宅環境も確認しながらアセスメントを実施しています。また、定期的にカンファレンスを行ない、多職種で利用者の情報を共有しながらチームアプローチを行なっています。

ご見学・お申し込みにつきましては、担当のケアマネージャーへご相談ください。(見学は予約制となります)

対象者：介護認定を受けている方（要介護1～5/要支援）
送迎範囲：金沢区・磯子区の一部（ご希望に添えない場合があります）
利用コース：1日コース/半日コース（午前・午後）/短時間コース

通所リハビリテーション直通
☎ 045-370-7961

院内研修レポート BLS 研修 / 院内感染対策研修

横浜なみきリハビリテーション病院では、定期的に全ての職員が参加する様々な研修を開催しています。

●BLS（一次救命処置）研修
緊急を要する場面での対応や、胸骨圧迫、気道確保、人工呼吸等の一次救命処置とAEDの使用を学びました。胸骨圧迫（心臓マッサージ）は正確なスピード・テンポ、正確な深さ等を中心に指導を受けました。また、いざという時のために全員が対応できるように、院内のAEDの設置場所を改めて確認しました。

●院内感染対策研修
「大人でもかかる小児の病気」を中心に講義を受けました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、学校など集団生活を行う場所での様々な感染症の流行が今後予想されます。医療関係に従事する者として、職員全員が正しい知識を共有し、院内はもちろん、家庭や普段の生活の中でも役立てていきたいと思えます。



心臓マッサージは深さとテンポが大切！



誰かAEDを持ってきてください！

金沢シーサイドタウン サマーフェスタ



「金沢シーサイドタウン サマーフェスタ」に参加しました！横浜なみきリハビリテーション病院のブースでは、握力測定・バランスチェックを実施しました。とても暑い2日間でしたが、かわいらしい小さなお子様から、お父さんお母さん、学生さんなど多くの方にご参加いただき、楽しいひとときでした。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。ちなみに2日間の最高記録は男性 80.0kg / 女性 43.4kg でした！

神奈川県理事 医療危機対策統括官 阿南英明氏の激励訪問



神奈川県理事の阿南英明 医療危機対策統括官が当院に訪問されました。これまでの、新型コロナウイルス感染症に対するこれまでの当院の取り組みに改めて感謝のお言葉をいただくとともに、感染法上の位置づけの変更に伴い、「新型コロナ以外」の医療提供体制も整えていく必要があるとのお話でした。当院ではこれからも感染対策を続けながら、職員一人一人となってより良い医療提供体制を皆様に提供していけるように努力いたします。



編集後記

広報委員会

今回の特集では普段あまり見る機会のない院内のお食事を特集しました。患者様にとって食事は生活リズムの中心であり、おいしい食事は日々の楽しみの一つでもあります。イベントや行事食など、見た目も食欲を注ぐ工夫された献立に、撮影担当の広報委員は食欲を刺激されっぱなしでした。

今月の表紙

福岡県にて開催された日本リハビリテーション医学会学術集会に参加しました。当院からは言語聴覚士と作業療法士の2名が発表をしました。両演題ともご質問やご意見をいただき熱いディスカッションができました。現地で全国のリハビリテーションに携わる多くの方々との出会いや久しぶりの再会などもあり、とても有意義な4日間となりました。

AMGグループ 理念「愛し愛される病院」
横浜なみきリハビリテーション病院 理念「頼り頼られる病院」

良質なりハビリテーションの提供で在宅復帰と生活の質向上を支援します。

専門職によるチーム医療の提供で満足度の高い医療提供を行います。

地域に開かれ、地域に支えられる存在になるように努めます。

職員が誇りと責任を持って働ける職場づくりを行います。

当院へのアクセス



横浜なみきリハビリテーション病院 送迎車時刻表

京急富岡駅発 病院行	
時間	平日(月~土)
8	36 44 52
9	02 14 25 38 50
10	10 30 50
11	10 30 50
12	10 30 50
13	05 20 35 50
14	05 20 35 50
15	15 35 55
16	05 17 29 41 53
17	05 15 25 35 45 55
18	05 15 25 35 45 55
19	05 15 25 35 45 55
20	05

病院発 京急富岡駅行	
時間	平日(月~土)
8	36 44 54
9	06 17 30 42 54
10	07 22 42
11	02 22 42
12	02 22 42 57
13	12 27 42 57
14	12 27 42
15	07 27 47
16	09 21 33 45 57
17	07 17 27 37 47 57
18	07 17 27 37 47 57
19	07 17 27 37 47 57
20	07 15

※ 交通事情により、定刻通りの運行ができない場合があります。日曜日・祝日は運休です。



医療法人社団協友会

横浜なみきリハビリテーション病院

〒236-0005 神奈川県横浜市金沢区並木 2丁目 8番 1号
TEL : 045-788-0031 / FAX : 045-788-0032

ホームページ、Instagram
もご覧ください！



2023年9月発行 あとり Vol.7

【編集・発行】

医療法人社団協友会
横浜なみきリハビリテーション病院
広報委員会